

ARCHITREND 引越アシスタント

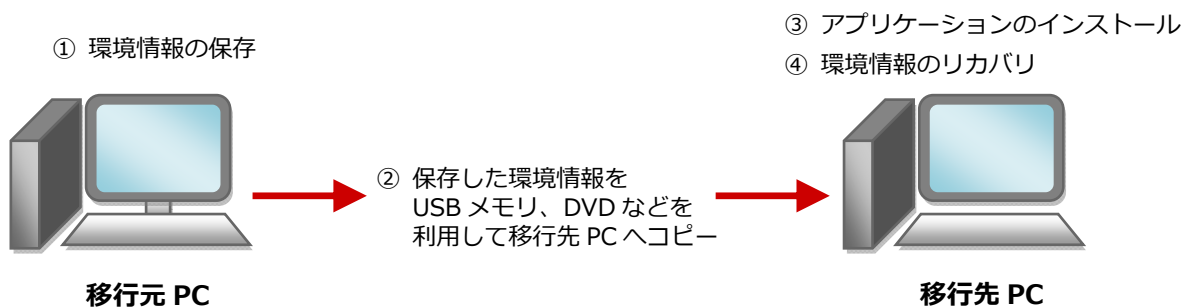
本書は「ARCHITREND 引越アシスタント」の説明書です。このツールを使用する前に必ずお読みください。

機能概要

「ARCHITREND 引越アシスタント」は、お使いの ARCHITREND ZERO と関連するアプリケーションの環境情報（マスタ・データ）を、別の PC にまとめて移行することができるツールです。

例えば新しい PC を購入したときなど、使用中の ARCHITREND ZERO と関連するアプリケーションの作業環境を新しい PC に簡単に移行することができます。

このツールで移行できるのは環境情報のみでプログラムは含まれません。移行先 PC には環境情報をリカバリする前に、あらかじめ対象アプリケーションをインストールしておく必要があります。



対象となるアプリケーション

このツールでまとめて環境情報を移行できるアプリケーションは以下の通りです。

- ARCHITREND ZERO 2015、Ver.2 以降
- ARCHITREND Z Ver.1～Ver.9
- Archi Master (3D カタログマスタを含む)
- ARCHITREND Manager Ver.1 以降
- ARCHITREND プレゼンデザイナー Ver.1 以降
- TREND CA 2015、Ver.2 以降

- ※ 移行元 PC に 1 つのアプリケーションが複数バージョンインストールされている場合は、最新バージョンのみが移行の対象となります。
- ※ 移行先 PC のアプリケーションのバージョンが新しい場合は、移行元 PC で保存した環境情報をバージョンアップしてリカバリすることができます。
- ※ ARCHITREND ZERO の基本設定のポップアップ・クロックメニュー・キー割り当ての情報も移行の対象となります。
- ※ Archi Master の単色素材の情報も移行の対象となります。

注意事項

- 対象となるアプリケーションをすべて終了してから、このツールを実行してください。
- このツールはローカルフォルダが対象となり、共有フォルダは対象外となります。マスタ、データが共有フォルダに保存されている場合、そのアプリケーションの環境情報は保存、リカバリできません。
- 環境情報の保存、リカバリには時間がかかりますので、ご注意ください。

はじめに、FC アカウントから「引越アシスタント」をダウンロードします。

FC コンシェルジュからダウンロードする場合は、最終ページの補足を参照してください。

- 1 FC アカウントの「プログラム更新」を選び、「マスタ/テンプレートの更新および、製品ごとの修正プログラムを探す」をクリックします。



- 2 「建築・BIM 関連システム」をクリックします。



- 3 「ARCHITREND ZERO シリーズ」を選択して、「ARCHITREND ZERO Ver9x」をクリックします。



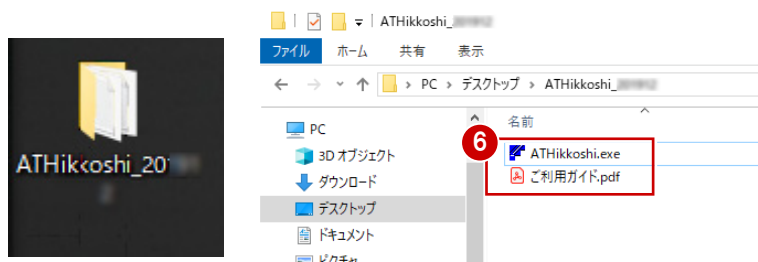
- 4 「ARCHITREND 引越アシスタント ATHikkoshi-20****.exe」をクリックします。



- 5 ダウンロードが終了したら、「ファイルを開く」をクリックします。



- 6 デスクトップにダウンロードされた「ATHikkoshi_20****」フォルダがエクスプローラーで表示され、「ATHikkoshi.exe」と「ご利用ガイド.pdf」が格納されていることが確認できます。



【注意】インストール後、必ず ARCHITREND ZERO、および関連アプリケーションが正常に起動することを確認してください。

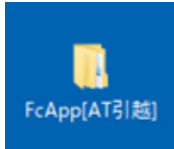
2. 移行先 PC で環境情報をリカバリする

- 1 移動元 PC 同様、FC コンシェルジュから移行先 PC に「ARCHITREND 引越アシスタント」をデスクトップにダウンロードし、「ATHikkoshi_20****」フォルダ内の「ATHikkoshi.exe」を実行します。

※FC コンシェルジュからの「ARCHITREND 引越アシスタント」のダウンロード方法については、次ページ補足参照

- 2 メッセージを確認して「OK」をクリックします。
- 3 「移行先 PC でリカバリ」タブをクリックします。
- 4 「参照」をクリックして環境情報の保存場所を指定します。

移行元 PC で作成した引越フォルダ（FcApp[AT 引越]）が、右図のようにデスクトップにある場合には、「参照」からデスクトップを指定します。

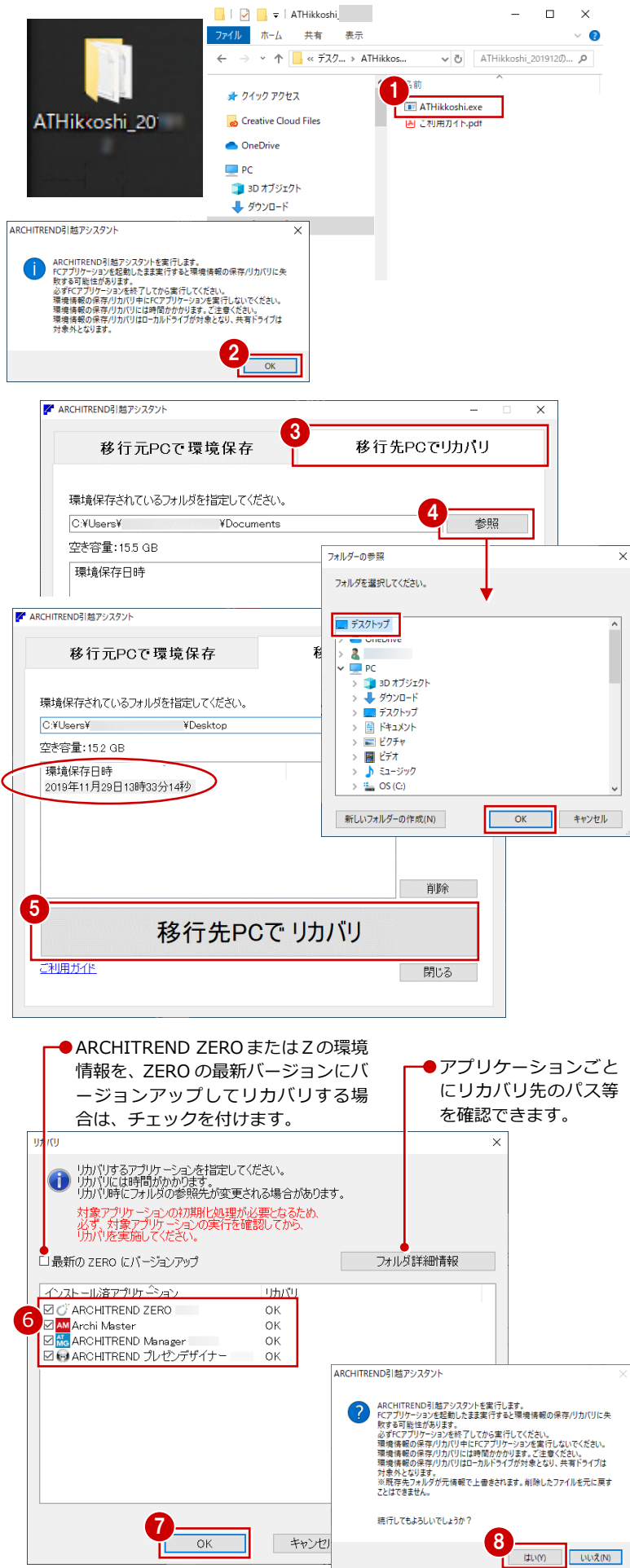


- 5 リカバリする環境情報を確認して「移行先 PC でリカバリ」をクリックします。

「リカバリ」ダイアログにインストール済みのアプリケーションが表示されます。

- 6 環境情報をリカバリするアプリケーションにチェックを付けて、リカバリが「OK」になっていることを確認します。

- 7 「OK」をクリックします。
- 8 メッセージを確認して「はい」をクリックします。処理が開始します。



1 ARCHITREND引越アシスタントを実行します。FCアプリケーションを起動したまま実行すると環境情報の保存/リカバリに失敗する可能性があります。必ずFCアプリケーションを終了してから実行してください。環境情報の保存/リカバリ中にFCアプリケーションを実行しないでください。環境情報の保存/リカバリには時間がかかります。ご注意ください。環境情報の保存/リカバリはローカルドライブが対象となり、共有ドライブは対象外となります。

2 OK

3 移行先PCでリカバリ

4 参照

5 移行先PCでリカバリ

6

7 OK

8 はい

ARCHITREND ZERO または Z の環境情報を、ZERO の最新バージョンにバージョンアップしてリカバリする場合は、チェックを付けます。

アプリケーションごとにリカバリ先のパス等を確認できます。

インストール済アプリケーション	リカバリ
ARCHITREND ZERO	OK
Archi Master	OK
ARCHITREND Manager	OK
ARCHITREND プレゼンデザイナー	OK

リカバリするアプリケーションを指定してください。リカバリには時間がかかります。リカバリ時にフォルダの参照先が変更される場合があります。対象アプリケーションの初期化処理が必要となるため、必ず、対象アプリケーションの実行を確認してから、リカバリを実施してください。

最新の ZERO にバージョンアップ

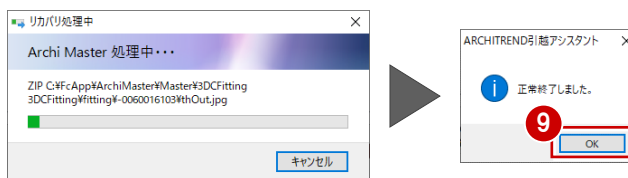
フォルダ詳細情報

ARCHITREND引越アシスタント

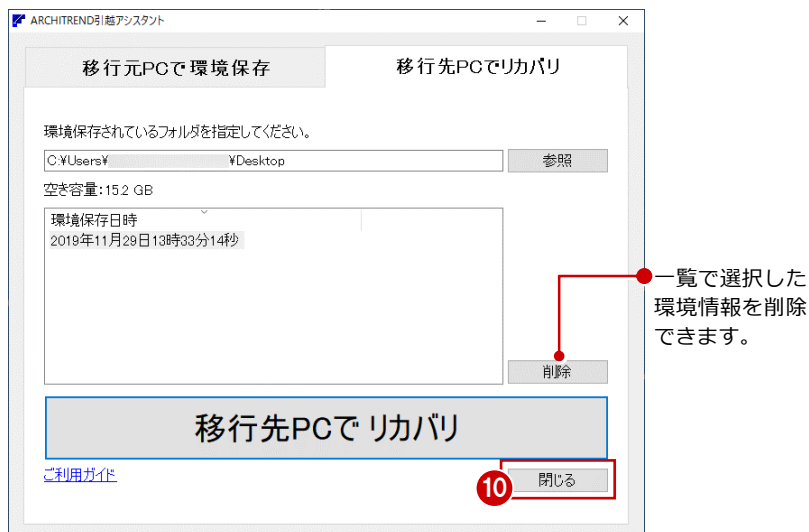
ARCHITREND引越アシスタントを実行します。FCアプリケーションを起動したまま実行すると環境情報の保存/リカバリに失敗する可能性があります。必ずFCアプリケーションを終了してから実行してください。環境情報の保存/リカバリ中にFCアプリケーションを実行しないでください。環境情報の保存/リカバリには時間がかかります。ご注意ください。環境情報の保存/リカバリはローカルドライブが対象となり、共有ドライブは対象外となります。※既存先フォルダが元情報で上書きされます。削除したファイルも元に戻すことはできません。

移行してもよろしいでしょうか？

9 正常終了したら「OK」をクリックします。



10 画面を閉じます。



以上で環境情報の移行は終了です。
 移行先 PC でアプリケーションを起動して、マスタやデータなどが移行できているか確認してください。

【注意】 お客様が作られたデータはお客様にとって大切な財産です。万が一の不慮の事故による被害を最小限にとどめるために、**リカバリ処理の終了後も、移行先の PC で正常な動作することが確認できるまで、移動元の PC のデータは削除しないでください。**

【補足】 FC コンシェルジュから「引越アシスタント」をダウンロードする手順

1 FC コンシェルジュの「プログラム更新」を選び、「更新プログラム」の「個別ダウンロード」をクリックします。



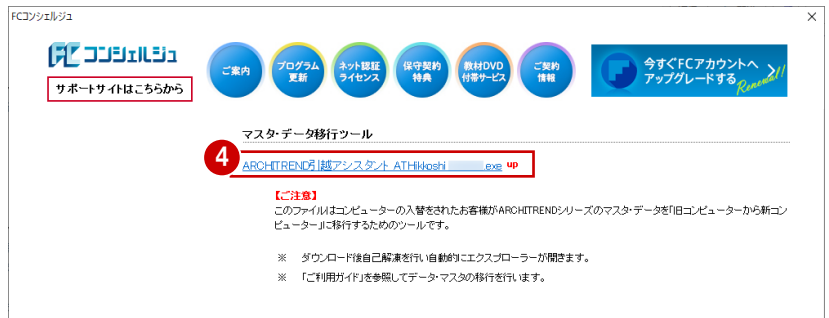
2 「建築・ビル設計業向けCAD 製品」をクリックします。



3 「ARCHITREND ZERO シリーズ」を選択して、「ARCHITREND ZERO Ver9x」をクリックします。

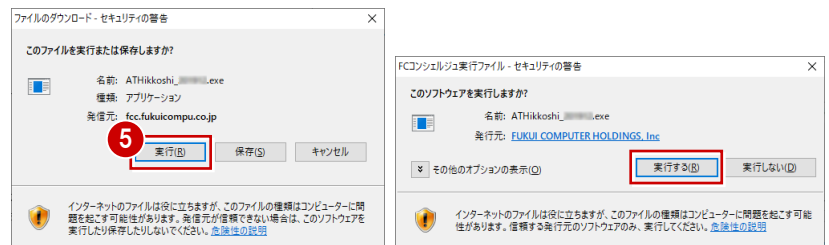


4 「ARCHITREND 引越アシスタント ATHikkoshi-20****.exe」をクリックします。



5 ダウンロードの実行画面で、処理を実行します。

※ インターネットエクスプローラーのバージョンによって、画面が異なります。



6 デスクトップにダウンロードされた「ATHikkoshi_20****」フォルダが表示され、「ATHikkoshi.exe」と「ご利用ガイド.pdf」が格納されていることが確認できます。

